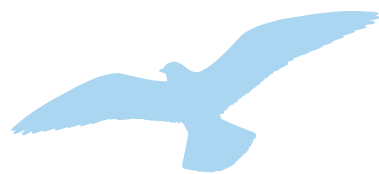


～支えあう 住みよい社会 地域から～

民児協だより



KANAGAWA



折り紙のリース作りで交流を深めます。

絵を描きながら、地域情報の交換。

…まなざし… コミュニケーションが続けられるように

高齢者が、新型コロナウイルス感染症の影響で隣人と何気ない立ち話や気の合う仲間との食事会などができず、孤立してしまうことが増えています。

海老名市民児協では、「みつける」「つなぐ」「みまもる」を合言葉として地域の見守り活動に取り組んでいます。

高齢者が孤立せず、周囲の人たちと安心して暮らせる地域づくりのため、地区社協と民生委員が連携を図りながら地域サロンなど様々な活動で支援が必要としている人、孤立している人を早期に見つけられるよう努めています。

(海老名市民生委員児童委員協議会)



No.
151
2022.12
冬

神奈川県民児協設立50周年
記念キャラクター「みんぴょん」

特集

- ①訪問時に住民と信頼関係を築くポイント
- ②子どもの居場所「金田の寺子屋」
- ③地域包括支援センターの紹介

●通信員だより

(茅ヶ崎市・秦野市・山北町)

特 集

訪問時に住民と
信頼関係を築くポイント

民生委員は、地域の身近な相談相手として、これまでの直接的な関わりの有無に関わらず、様々な福祉課題を抱えた人々と向き合うことになります。
一斉改選で新たな委員が加わったこの時期に、
今一度、訪問時に大切にしたい
ポイントを確認していきましょう。



民生委員活動の基本

民生委員の活動は、住民の立場に立って、住民との信頼関係のもとに相談にあたるのが基本です。相談にあたるといっても、住民が知らない人に相談することはハードルが高いので、日々の声かけの中から困りごとなどに気づき相談に発展したり、日頃の関係構築の延長線上で相談を受けたりすることがほとんどです。そのため、地域のサロンや集いへの参加や見守り活動などを通じて顔見知りになり、挨拶や会話を重ねることから話しかけやすい関係に繋がります。また、民生委員としての普段の近所とのつきあいが見守り活動の強い味方となり、自分で気づかないことを情報として伝えてくれることが多くあります。

信頼関係ができたうえでの相談もあれば、行政から依頼された調査などもあり、その内容はプライバシー的な内容を含むこともあるため、訪問した際に相談を受けることも少なくありません。そこで、今回は、訪問時に住民と信頼関係を築くポイントをご紹介します。

教えて、先輩委員！

鎌倉市民児協会長、鎌倉市第十地区民児協会長の千代(ちしろ)美和子さんに訪問時に住民と信頼関係を築くポイントを聴きました。

高田さん

訪問する時に気をつけていることはありますか？

千代さん



広報委員の高田さんと佐野さん



民生委員歴13年のベテラン先輩委員千代さん

まず、お宅を訪問するときは、気持ちが凹んでいる時でも、できる限り気持ちをアップして、声だけでも元気に出かけて行きます。初めてお会いする場合には、相手も身構え、緊張していることもありますので、**笑顔でリラックスして顔を合わせる**ことは大事ですね。形から入っていくのもいいのではないかと考えています。

民生委員活動には、皆さんの個人情報を知る機会が多くあり、関係機関に情報提供することもあります。本人の了承を得るなど相手に対して十分配慮することは必要です。**相談者のプライバシーを守るだけでなく、自分自身を守るためにも民生委員の守秘義務を厳守すること**は大切です。信頼関係に繋がります。

相談を受ける時は、「そうですね」と相槌を打つとか、相手の言葉を繰り返すなど、否定しないで最後まで聴くことが重要なことだと思います。耳の遠い方も多いので、相手に聞こえるようには**はっきりと分かり易い言葉で話す**ようにするといいですね。

高田さん

相手の話を聴く姿勢は大切ですね。私も相談者から「話を聴いてくれただけで助かった。気持ち楽になった」と言われたことがあり、**問題解決はできなくても、話を聴くことに意味がある**と思えました。

千代さん

お宅を訪問する時は、会話からの情報だけでなく、**相手の顔色や服装が乱れていないか、玄関や庭の手入れの状態**はどうかなども気にかけています。体力・気力が衰えてくるとそういうところにもほころびが出てくることがありますので…ホントにお変わりないかしら?という気持ちでお訪ねします。



笑顔で訪問「お変わりないですか?」

佐野さん

訪問したからこそ分かることがありますね。**ポストに新聞やチラシがたまっていないか**を確認するなど、会話以外の情報をキャッチし、相手の生活状況なども気にかけていることが大事ですね。もし、話が長引いてしまった時はどうしていますか?

千代さん

会話を楽しみにしている場合もありますので、**無理に話を切るのはよくない**と思います。信頼関係が壊れないようにタイミングを見計らって話を切るか、「**今度ゆっくりお話ししましょう**」と伝えて帰ります。**次の訪問の約束**もできますし、見守りを継続できますよね。

高田さん

次の約束があると、直接会っての見守りができますね。他にも、訪問する時の工夫はありますか?

千代さん

新任の民生委員さんにとって、インターホンを鳴らして突然訪問するのは、ハードルが高いものです。**無理なく自然に訪問できるようグッズがある**といいですね。「〇〇をお届けに来ました」と伝えと、自然にお会いできたりします。

私の地区では、地区社協が行っている「一人暮らし高齢者への給食事業」があり、地域のボランティアさんが作ったお弁当を民生委員がお届けしています。お食事についての話題は会話のきっかけになりますので、月二回ですが話題に富んだお話ができますよ。お弁当でなくても、生活グッズ(除菌ウェットシート、ティッシュなど)も会話のきっかけになるのではないのでしょうか?そういうグッズと一緒に、お役立ち情報のペーパーも添えて渡すと、読んでもらえるのではないかと思います。

訪問時お役立ちツールのご紹介

みんぴょん便箋

〇〇地区担当
民生委員・児童委員
〇〇〇〇です。
☎〇〇-〇〇-〇〇

初回訪問時や連絡が欲しい時に名刺があると便利です。不在の方にもちょっとしたメッセージを残してもいいですね。

お役立ち情報



住民説明用パンフレット



みんぴょん入りのポケットティッシュなども訪問時に活用できますね!



県民児協ホームページ(委員専用ページ)からダウンロードできます

取材から見えた!

訪問時に信頼関係を築くためのポイント

○訪問する時は?

- ・明るく、ポジティブな気持ちで、笑顔で訪問
- ・相手の話を最後までよく聴く
- ・はっきりと分かりやすい言葉を返す

○訪問先の様子は?

- ・相手の顔色や服装、玄関や庭の手入れの状態、ポストに新聞やチラシがたまっていないか、さりげなく気にかける

○話が長引いてしまったら?

- ・無理に話を切らず、信頼関係が壊れないようにタイミングを見計らって話を切る
- ・次の訪問を約束して帰る

○訪問時のアイテム

- ・生活グッズ(除菌ウェットシート、ティッシュなど)や市の広報紙など、玄関先でお渡しできるものがあるといい



広報委員の
西村さん

少しずつ信頼関係を 築いていきましょう

すぐに信頼関係は築けませんが、地道にゆつくりと、できることを続けていくことが大切です。関わるうちに、挨拶をしてくれるたり、以前より話してくれるようになる、嬉しいものです。

また、困りごとを抱えた地域住民が自ら声をあげ、専門窓口に相談できるとは限りません。「相談するほどでもないかも」「ちょっと聞いてほしい」など、ちょっとした疑問や不安に寄り添う中で、少しずつ信頼関係を築いていくことができます。

他人の家への訪問は、敷居が高いと感じる民生委員も少なくないと思いますが、同じ住民の立場で相談してもらえるのは、民生委員ならではです。

一斉改選を迎えたこの時期に訪問時に信頼関係を築くためのポイントを参考に、新たな気持ちで無理なく活動していきましょう。

(広報委員 高田 陽子、佐野 千代子)

しゃかりきになると
相談者も緊張してしま
うかも。肩の力を抜
いて、柔らかい姿勢で
訪問しましょう。

笑顔は伝染します。
明るい雰囲気で行
くと相手も明るい
気持ちになります。

グチを言われても
「そんなことはないよ」と否
定してしまったことが…。
受容と共感を大切に
「そうですね」と受け止
めましょう。

先輩委員からのメッセージ

一人で悩まず、先輩委
員や会長、民児協事務
局に遠慮なく相談して
ください。
たくさん仲間がいます!

全部自分が解決する
のではなく、一住民と
して、専門機関に繋ぐ
こと。繋ぐことが問題
解決の一步になります。

焦らず、はじめのうちは
「民生委員の活動はこ
ういうものだ」と分か
れば十分。自分の
ペースで進めましょう。



ひとりひとりのカラーを大切に

「平塚市金田地区民児協「金田の寺子屋」の取り組み紹介

地区社協と一緒に学習支援

平塚市のほぼ中心部に位置し、地区の東西に鈴川と金目川が流れ、静かな住宅地や田畑が広がる自然豊かな金田(かねだ)地区。この地区で令和4年7月「金田の寺子屋」が開所しました。月に2回、小学1年生から6年生26名を対象に17時から金田公民館で開催しています。

金田地区民児協会長であり、金田地区社協会長でもある井上勝博さんは「金田には、子ども食堂や学習支援教室など、子どもの居場所がなかった。コロナ禍で行事が中止となったことや児童委員、主任児童委員として子どもに関する取り組みが足りていないという背景も重なり、子どもの居場所の必要性を強く感じた」と言います。開所にあたっては、地区社協の協力のもと、主任児童委員の山西笑子さんが中心となり、市内の学習支援教室を訪問・調査。子ども食堂は、衛生管理の点などから難しい現状があったため、まずは、学習支援から取り組むことになりました。



会長の井上さん(左)と主任児童委員の山西さん(右)

のびのび健やかに育ってほしい

金田の寺子屋では「子どもたちの自主的な学びの場として、人と人とのつながり、ふれあいを大切にしていく」と井上さん。勉強だけをし、子どもたちがライバルになりうる学習塾とは違い、ここでは、子どもたち同士が教えあい、自分の価値観や癖に触れることができ、将来の可能性を広げる家庭でも学校でもない「第3の居場所」として存在しています。

和室で生き生きと勉強している1、2年生クラスを取材する中、ボランティアさんに「この活動で得たものは何ですか?」と問いかけ

ると「ボケ防止!何より私が楽しい」と笑いながら答えてくださいました。子どもたちと接する様子は大らかで優しく、学習支援を通じて子どもたちを丸ごと見守る姿に「ひとりひとりのカラーを大事にする」という金田の寺子屋のコンセプトが伝わりました。



勉強したり、絵を描いたり、モノを作ったり、子どもたちが子どもたちらしくいられる大切な居場所です

運営上の工夫

ボランティアは16名。児童委員のほか、元教員や保護司、大学生、PTA役員など幅広いメンバーで運営しています。ボランティア募集にあたっては、地区社協や自治会などの会合の場で宣伝したり、学校訪問で校長先生に説明し、子どもから家族にチラシを渡してもらうなど、様々な団体との協力により、成り立っています。また、参

加者の募集は、SNSを活用。スマートフォンからサイトにアクセスし、気軽に申し込めるように工夫するとともに、運営マニュアルや参加同意書を作成し、安心できる場であることを伝えていきます。

地域づくり 学習支援

金田の寺子屋 参加者募集

日時	場所	対象
毎月第2と第4火曜日 17:00~19:00	金田公民館	小学生~中学生

自分のペースで勉強したいけれど、一人で勉強しているとなかなか集中できない、誰かに教えてもらいたいけど家は苦手、じっくり勉強したい等、なんでもOK!

※参加費：無料(おやつ代は別途)

※お申し込み：お申し込みください

※お問い合わせ先：金田の寺子屋事務局
〒410-0000 平塚市金田
TEL: 0463-22-XXXX FAX: 0463-22-XXXX
E-mail: kaneida-terakoya@nifty.com

爽やかな色使いが素敵な参加者募集のチラシは、ホームページからご覧いただけます。

地域で身近な信頼できる大人に

学習支援をきっかけに「子どもが苦手だったけれど、ふれあうことで価値観が変わった」「凝り固まった考えをほぐしてくれる」など、児童委員にも変化が生まれています。

児童虐待や子どもの貧困等、子どもや子育て家庭を取り巻く課題が複雑・多様化している中、児童委員だけでは解決できないことも多くあります。私たちが積極的に地域の理解者、協力者となつていくことで、子どもや子育て家庭を見守る目を増やし、地域全体で子どもや子育て家庭を支えていこうという意識を醸成していきたいと思います。(広報委員 根本 智、倉橋 郁子)

解説

地域包括支援センターの紹介

民生委員にとって身近な存在となっている包括支援センター。今回は、田浦・逸見地域包括支援センターにお話を伺いました。

地域包括支援センター(包括)とは

包括は、地域住民の心身の健康の保持及び生活の安定のために必要な援助を行うことにより、地域住民の保健医療の向上及び福祉の増進を包括的に支援することを目的に設置されています。包括では、8050問題(★1)などの複合的な課題にも一つ一つ対応し、地域の困りごとや相談者のニーズに合わせ、介護保険制度やより専門的な支援機関につなげるなどの役割を担っています。

概ね中学校校区に1つあり、専門職(主任ケアマネジャー、保健師または看護師、社会福祉士)が配置されています。田浦・逸見地域包括支援センター施設長の大澤愛子さんは「私たちは、相談の内容をよく聴き、まずは受け止めます」と言います。



「民生委員の頑張っている姿にいつも励まされます」と笑顔で話す大澤さん

誰もが安心して暮らしていくために
民生委員がいることで助かったことを伺ったところ社会福祉士の君塚麻希さんは「住民と同じ地域に暮らす民生委員だからこそ、住民の変化に気づきやすく、気づいたことを包括にご相談いただくことで困りごとをなるべく取りこぼさないよう支援することができます」と言い、大澤愛子さんは「より身近な地域で活動されている民生委員との関係なしでは、地域福祉は進められません。みなさんがキャッチした情報を包括に繋いでいただくことで、必要があれば、さらに専門機関に繋ぐことができます。リーバトンのように、これから一緒に地域をつくっていききたいです」と言います。



「お一人で抱え込まず、私たちにご相談ください」と柔らかな口調で話す君塚さん

誰もが安心して暮らせる地域づくりのために、民生委員との関係を大切にされている様子が伝わってきました

- ★1:8050問題…80代の高齢の親が50代のひきこもりの子どもと一緒に暮らし、子どもの生活を経済的に支援している状態で、社会的に孤立したり、生活が立ち行かなくなるなどのケースが増えていること。
- ★2:アウトリーチ…支援が必要であるにもかかわらず届いていない人に対し、行政や支援機関などが積極的に働きかけて情報・支援を届けるプロセス。

民生委員との関わり

例えばこんな事例

●民生委員から地域で気になる人が歩きにくそうとの情報があり、包括の看護師が民生委員と一緒に自宅を訪問。本人は「大丈夫、なんとかなる」と言うが、ズボンの裾を上げると、酷くたれた状態。近くの皮膚科に連れていった。

●包括の声 本人がSOSを出せない場合や困った状況に気づいていないこともあります。異変に気づき、私たちに繋いでいただき助かりました。

●介護認定がでるまでの一時期、民生委員が見守りや安否確認をした。

●包括の声 包括がアウトリーチ(★2)しにくいところに民生委員や自治会がいらっしゃいます。気になる住民を見守っていただけて心強いです。

包括職員より民生委員に向けたメッセージ

- 地域の「困った」情報はとても貴重です。ぜひ、包括につなげてください。
- 抱え込まず、小さなことでも構いませんので、いつでもご相談ください。
- 使命感に縛られすぎず、お身体に気を付けて、無理のない範囲でご活動ください。



田浦のまち
～田浦港(上)と谷戸の風景(下)～

包括が制度化されて15年以上が経ち、民生委員の中にも、最近「高齢者に関することは、まず地域包括支援センターに相談しよう」ということが定着してきたように思います。

民生委員が地域住民の困りごとに気づいたとき、気軽に相談し、悩みを共有できる関係機関があることは、民生委員活動をする上で大切であり、活動のしやすさにもつながります。一斉改選を期に、お住まいの地域の包括を訪ねてみてはいかがでしょうか。

(広報委員 倉橋 郁子、西村 恵美子)

NEWS&インフォメーション

第91回全国民生委員児童委員大会

去る10月19日～20日、名古屋国際会議場(愛知県名古屋市中区)にて全国大会が開催されました。全国から3000名弱の方が参加し、平成29年の100周年記念大会以降、4年ぶりに盛大に開催されました。

1日目は、式典・表彰、特別講義、大会宣言の採択等が行われました。2日目の活動交流集会8「民生委員・児童委員の活動環境整備」では、県民協桐生会長(当時)が県民協民生委員児童委員部会で作成した「仕事・子育て・介護をしながら活動している民生委員児童委員に関する調査報告書(令和3年6月発行)」について発表し、働きながら活動している民生委員が50%近い状況や、働きながらも活動できるための11のポイントなどを報告しました。



式典の様子



発表者の桐生さん

* 参加された民生委員より *

会場の玄関で愛知県の民生委員約30人の「ようこそいらっしゃいました」との出迎えを受け、心地よい気持ちになりました。大会に参加しての大きな印象は、講演者・交流会コーディネーター、事例発表者、道中の同行者等多くの出会いと意見交換があり、このことが以降の委員活動に繋がるきっかけになると感じたことです。

私が参加した活動交流集会1「高齢者が安心して暮らし続けることができる地域づくり」では、名古屋市民協が「さりげない見守り活動」について発表していました。これは、一人暮らし高齢者など304名に対し166人がボランティア登録し、「新聞・郵便物が溜まっている」「何日も窓が開いていない」など「いつもと異なる気づき」を感じたボランティアは担当民生委員に報告し、必要に応じて関係機関に連絡する活動です。団塊世代が後期高齢者となりつつある中で、民生委員の負担を軽くすることに繋がる活動であると思いました。

(南足柄市民協会長 井出 晴明)

児童委員活動の推進に向けて
児童委員・主任児童委員連絡会議

活動推進会議に参加して

10月3日に開催された連絡会議では、まず児童相談所の瀧本氏より、近年の事件や事故・虐待件数の増加などから、子どもの生きづらさについてお話を伺いました。また、2地区より地域における児童委員・主任児童委員活動の紹介がありました。綾瀬市綾北地区民児協からは、子どもの議題に特化した「児童委員協議会」の設置について紹介し、児童委員と主任児童委員がお互いの考えを共有できる場の重要性を伝えていただきました。



～連絡会議の様子～

熱心に話し合う参加者のみなさん

川崎市麻生区民児協からは、「主任児童委員による区内全小・中学校訪問と児童委員との連携」について紹介し、学校との信頼関係を築いたうえで家庭を見守ることの大切さを伝えていただきました。

児童委員、主任児童委員、関係機関などが互いに大変さをねぎらいながら足並みを揃えて活動していきたいと思いました。

10月31日の活動推進会議では、日本ケアラー連盟の2名の方に話をいただきました。まず中嶋氏より「ヤングケアラー」とは「支援が必要な社会的背景」「現状と課題」について、次に沖村氏より「2人暮らしを支えていた母親が交通事故に遭い、11歳から世帯を担うケアラーになった20年間」の体験談を伺いました。



「身近な地域でゆるやかな見守りを続けていただきたい」と伝える中嶋さん(上)と沖村さん(下)

ヤングケアラーへの取り組みはまだ始まったばかりで、早い制度化が望まれるところです。私たちにできることは、情報もなく声を上げられない子どもに気づき、学校や行政と連携することです。子どもらしい時間を持たせてあげるためには、支援が必要と感じました。

(広報委員 西村 恵美子)

通信員だより



茅ヶ崎市

困ったときはガイドを見てね

通信員 中尾 圭子

茅ヶ崎市小出地区民児協では3年に一度小出地区社会福祉協議会と連名で2011年より「地域福祉ガイド」を全世帯約4000軒に配布しています。

この福祉ガイドは隣接する藤沢市と寒川町の一部地域もふくめ「困ったときに相談できる場所」「近隣のサロンの子育て支援施設」「近隣の医療機関」「救急病院」「休日夜間救急診療」「近隣の公共機関」「学校」など生活に必要な施設を紹介しています。また、民生委員児童委員の一斉改選に合わせて、新たな「あなたの地域の民生委員児童委員」の名簿と連絡先の電話番号を載せています。



必要な情報がわかりやすくとまっています

小出地区は市の北部に位置して緑豊かな自然と住宅地域が混在している広い地域です。ので、わかりやすいように「地域福祉情報マップ」も載せています。しっかりと力ラーの紙に大きめの字で高齢者でも読みやすいように工夫しました。高齢者宅に訪問するときに持っていくと「相談できるところがわかって嬉しい」と喜んでもらえるので作りがいがあります。今はコロナ禍なので訪問を自粛していますが、早く収まって欲しいものです。

秦野市

コロナ禍での3年間

通信員 廣川 士朗

本年11月末で民生委員3年目の一斉改選の節目を迎えましたが、私達にとってこの3年間は、コロナ感染の広がりで始まり、コロナ禍での民生委員活動となりました。

皆さんの地域でも、コロナ感染者拡大の抑止や自らの感染防止に重点を置いて活動を進めてこられたと思いますが、秦野市民児協では、令和2年2月～5月までの定例会の開催中止、2月以降の外部団体への訪問研修の中止による知見の習得・教育の遅延や見守り訪問活動の自粛など、多岐にわたり抑制された状況が続いてきました。

しかし、ご高齢の方々などへの訪問・相談などの見守り活動は「新しい生活様式の遵守」を念頭に置き、電話での対応や紙面のポスティング、インターネット越しでの対応など活動を進めてきました。



熱中症予防情報や防犯資料などを添付して配付しています

秦野市北地区の委員の方からは、「メモのポスティングでは一方通行なので、手の消毒と、マスクと距離を置いた訪問でお互いが安心できた」など沢山の声を頂きました。今後は、私たち秦野市北地区の取り組み事例や体験例を改めて収集し、「声掛け事例」として、皆さんと共有できる資料に作り上げ、後世に伝えていく所存です。

山北町

一人で悩まずチームの知恵で解決します

通信員 細谷 榮一

11月末で民生委員児童委員の任期が終了となりましたが、振り返って見ると令和元年12月に委嘱されてから3年間は、コロナ禍で会議や研修のほとんどが中止となってしまいました。

新任の委員さんは記憶が空白となっているところがあると感じたり、訪問活動における対応方法や相談の受け方などで悩んだり困ったことがあったようです。相談したり話したりする機会が少ないので、必要な情報が得られず心配が増えているという会話が多くなりました。

そこで、山北町民児協では毎月の定例会とは別に37名全員による交流会を4グループに分けて開催しました。参加者は自由に発言することを前提にして意見を合したところ、訪問先で苦労した話や先輩からの教訓など参考になる事例がたくさんありました。例えば、ご近所のトラブルを民生委員だけで解決しようとは考えないこと。活動記録の記入で判断に迷った場合に役立つ具体的な参考になるアドバイスもありました。

翌月の定例会では各グループが交流会の成果を発表して情報を共有しました。今後の民生委員児童委員活動に生かして頑張ります。



交流会では活発に意見交換がされています

ホームページをご活用ください！

☆県民協ホームページでは、民生委員・児童委員制度や活動に関する参考資料などを掲載しています。委員専用ページをご覧ください。次のログイン情報をご入力ください。

